

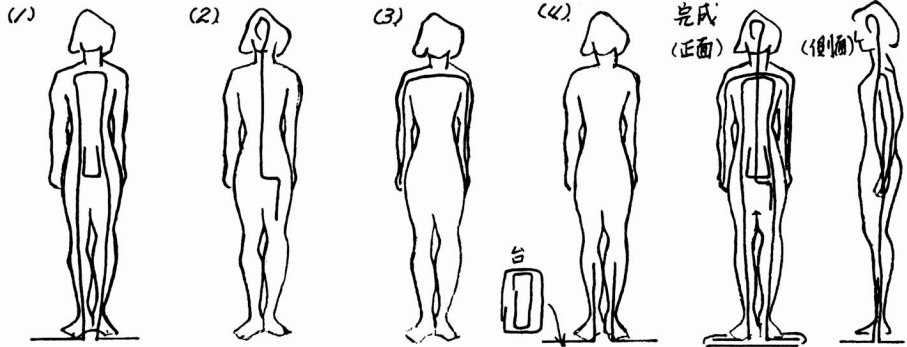
(台まで針金で作ることがポイントで、石膏じかづけは相当の重量をもつので、台のとりつけの失敗のため制作意欲をなくす場合が多い)。

- (1) 腰部に補助しんを入れる。足部は特にしっかりと、台のとりつけ部を作る (L型に)。台の高さ

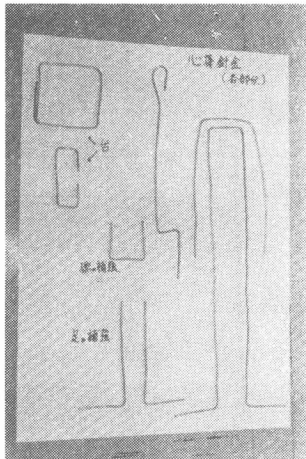
を考慮して足の高さを決める。

- (2) 頭部の大きさを考えること。首の所が短かすぎると肩と頭がつながり、首の部分がなくなる。
- (3) 肩幅が広くなりすぎないように注意する。
- (4) 足と台のとりつけは特にしっかりさせる。

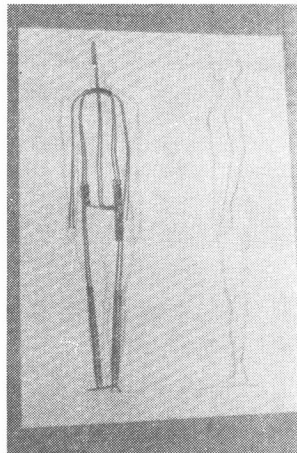
※ しん作り順序



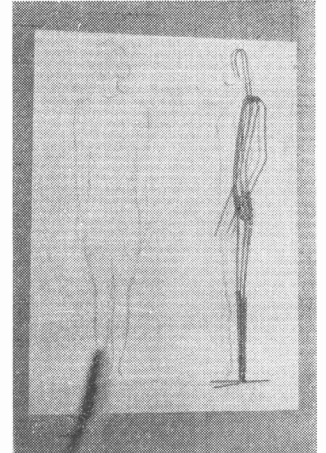
(1) 胸から腰の中心 (2) 頭から体の中心 (3) 両腕 (4) 足の補強, 台のとりつけ



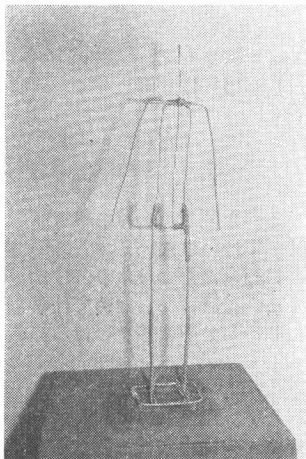
しん作り, 針金必要部分数



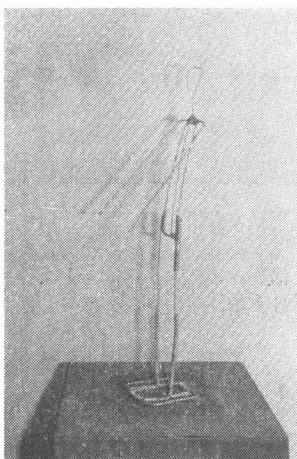
デッサンに合わせて (前面)



デッサンに合わせて (側面)



しん作り完成 (前面)



左同 (側面)

- デッサンに針金をあてて全体の形を整える。
- 台の大きさは、作品の大きさ、高さなどを考慮して決める。